

# 新県立体育館の施設規模と財源について

資料1

(注) 面積・収容人数・整備費等は現時点での概算値であり、今後の精査により増減が想定される

【第2回検討委員会】①②以外のプランも検討するべき

「財源重視+新機能」により  
財源と規模を両立

**① 財源重視**

1.4万㎡程度 (5千人以上)

社会資本整備総合交付金  
+ 公適債 ※交付税措置[大]

**② 規模重視**

2.0万㎡程度 (7千人以上)

社会資本整備総合交付金  
+ 公共事業等債 ※交付税措置[小]  
+ 一般事業債 ※交付税措置なし

**③ 財源・規模両立**

1.7万㎡程度 (6千人以上)

社会資本整備総合交付金  
+ 公適債 ※交付税措置[大]  
+ 新機能 (他の交付金等の活用を検討)

R5.3.23第2回検討委員会

①では機能面が課題

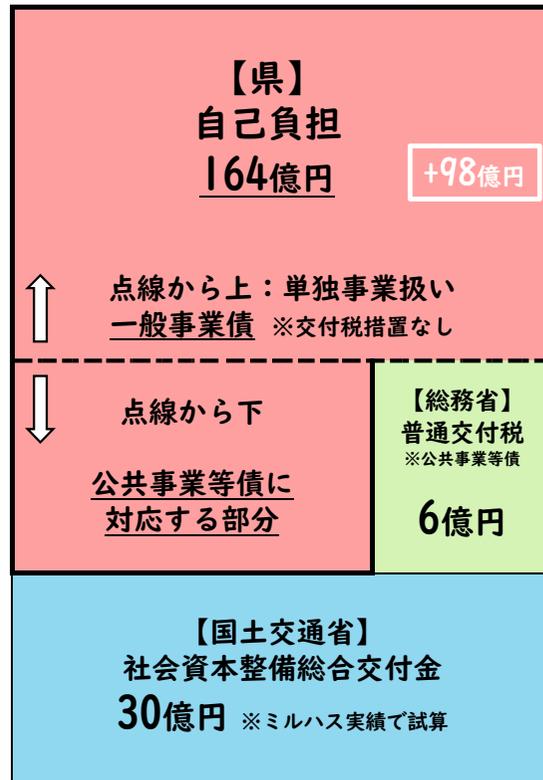
②では財源面が課題

⇒さらなる検討が必要

整備費140億円



整備費200億円 +60億円



整備費170億円 +30億円

